

次世代の



医療機器開発を担う

スタートアップ

医療機器・SaMD (Software as a Medical Device) 分野の技術やアイデアが実用化されるまでには、技術開発のみならず、ベンチャーキャピタルからの資金調達、規制当局による承認プロセス、さらには医療現場での適用と評価といった、多岐にわたるステップを経る必要があります。本シンポジウムでは、各分野の第一線でご活躍されている専門家の方々をお招きし、講演やパネルディスカッションを通じてご経験や洞察を共有いただき、研究者や学生が、起業や製品開発の実際、また今後の展望に対する理解を深める機会を提供します。

2025.2.5 WED 14:00 ↓ 18:00



会場 北海道大学《医学部》百年記念館
札幌市北区北15条西7丁目(右上のQRコードからMAPをご参照ください)



【お申込み】

参加ご希望の方は下記URLもしくは左記QRコードから申込フォームにアクセスし必要事項入力の上、お申込みください。

<https://forms.gle/xR2wrFca4bkgQWVs9>

主催：北海道大学病院
医療・ヘルスサイエンス
研究開発機構

北海道大学病院
先端医療技術
教育研究開発センター

共催：九州大学先端医療オープンイノベーションセンター
東京大学医学部附属病院トランスレーショナルリサーチセンター
大阪大学医学部附属病院未来医療開発部未来医療センター

後援：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) / 本イベントは「優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」の支援により開催するものです /
協力：一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

問合せ

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 シンポジウム事務局
SU-project@pop.med.hokudai.ac.jp

参加無料

勝者とは、
決してあきらめることなく
夢を追う人だ。
Nelson Mandela

14:00 ▶ 開会挨拶

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 機構長・教授

佐藤 典宏 先生

14:05 ▶ *part 1*

医療機器スタートアップの 開発戦略

【座長】

北海道大学病院 消化器外科II 診療教授/
先端医療技術教育研究開発センター
センター長

七戸 俊明 先生

① 「次世代医療技術の社会実装を目指した
ディープテック・スタートアップ型起業と
早期エコシステムの構築」

北海道大学病院 整形外科 特任教授 / 株式会社eBioSpine 代表取締役会長兼CTO

須藤 英毅 先生

② 「はじめてのPMDA～スタートアップの現場から～」

北海道大学 医学研究院 細胞生理学教室 特任准教授 / HILO株式会社 代表取締役社長

天野 麻穂 先生

③ 「手術支援ロボット
[Saroaサージカルシステム]の開発
～ 研究から製品化までの道のり ～」

リバーフィールド株式会社 代表取締役社長

只野 耕太郎 先生

④ 「医療機器開発 ことはじめ」

医薬品医療機器総合機構(PMDA) プログラム医療機器審査室

加藤 健太郎 先生

15:40 ▶

休憩

15:50 ▶ *part 2*

医療機器スタートアップの 経営戦略

【座長】

北海道大学 スタートアップ創出本部
副本部長 特任教授

小野 裕之 先生

① 「医療機器エコシステムと成功事例の紹介」

MedVenture Partners株式会社 代表取締役社長

大下 創 先生

② 「医療系スタートアップの経営において、
事業を加速も減速もさせうる
資金調達環境という不確実性との戦い」

ソニア・セラビューティクス株式会社 取締役CFO

小林 直樹 先生

16:45 ▶

休憩

16:55 ▶ *part 3*

パネルディスカッション

【モデレーター】 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J) 常務理事

曾山 明彦 先生

【パネラー】 講演者の皆様

17:25 ▶ 閉会挨拶

北海道大学病院 臨床研究開発センター 臨床開発推進部門 部門長・特任教授

武本 浩 先生

17:30 ▶ ネットワーキングタイム

講演者と参加者の名刺交換等のネットワーキングタイム